

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	総合防災課長	長崎 聡之
防安-03 災害時広報事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 総合防災課 関連課	
総合計画上の位置付け	分野	防災・安全	施策の方針	地震対策・風水害対策の充実

1 事業の目的

対象	市民等
意図	地震、風水害などの災害から市民の生命・財産を守るため。
効果	都市防災の推進に努めると共に、総合的な防災対策の強化を図り、災害に強いまちにする。

2 平成26年度に実施した事業の概要

・防災用行政無線子局の修繕、機能向上 ・防安全情報提供システム等運用
---------------------------------------

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	15,514	決算値(千円)	18,942	
	国県支出金		国県支出金	1,292	
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	15,514	一般財源	17,650	
	人員配置数	0.5	人員配置数	0.5	
事業経費運営	人件費(千円)	3,949	人件費(千円)	4,098	
	総事業費(千円)	19,463	総事業費(千円)	23,040	
	市民1人当りの経費(円)	110	市民1人当りの経費(円)	130	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	災害時の的確な情報伝達のための機能向上	
課題解決のために行った平成26年度の取組	防災用行政無線の修繕による機能維持と、難聴対策のための各種取組みの継続実施及びエリアメール配信機能の充実	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	防災用行政無線子局の設置計画は完了しており、今後はスピーカー交換等による機能向上が課題	
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか △. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由
総評	災害時広報は、災害の発生が予想される場合と発災時における防災・減災のため重要な施策であり、今後も防災用行政無線の機能向上に努めるとともに、補完措置の充実、新たな広報手段の検討などに努めていく。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	防災行政用無線の設置(平成27年度時点)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	三浦市	横浜
他市実績	○	○	○	○	○	○	○	○	×
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	防災行政用無線は、横浜市など未導入の市町村もあるが、住民への防災情報の周知手段として必要である。各市とも無線放送内容の難聴対策としてメール配信やホームページ掲載などの補完措置を実施している。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	防災行政用無線の設置						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	設置目標は達成しており、今後は性能向上とデジタル化対応が課題となる。			
住民への防災情報の迅速確実な提供のため	目標値	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0				
	実績値	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0				
	達成率	100.0%	100.0%	100.0%							
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方											

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---